

東京大学教育学部附属中等教育学校周辺道路拡幅整備工事について

拡幅整備工事を施行する東京大学教育学部附属中等教育学校周辺道路は「南台一・二丁目地区防災街区整備地区計画」において、区画道路第9号、12号、13号として位置づけられている。今回、当該道路の拡幅整備について、東京大学側と一定の合意が得られたため、地域の防災まちづくりの推進を目的として、下記のとおり工事着手したので報告する。

1. 工事箇所

中野区南台一丁目15番～6番先

2. 工事期間

平成24年8月30日～平成25年3月15日

3. 工事概要

東大附属中等教育学校の外周道路の延長約445m、幅員約6mの区画道路第9号、12号、13号の拡幅整備を行うものである。

なお、今回の拡幅は東大附属中等教育学校側へ、最大で約2.2mの後退により道路の整備を行うものである。

- | | |
|-----------------------|--------------------------|
| (1) 路面排水工 (L型側溝、雨水枡等) | L = 445.0m |
| (2) 舗装工 (T-40型) | A = 2229.0m ² |
| (3) 安全施設工 (白線等) | 1.0式 |
| (4) 準備工 (仮囲い) | 1.0式 |
| (5) 境界復元工 | 1.0式 |

また、今回の工事の中では、中野区と東京大学との協議により、広域避難場所への災害時出入口3箇所の整備を予定している。

4. 工事説明会

平成24年9月14日(金)午後7時より周辺住民に対して、中野区施工の道路拡幅工事と東京大学施工の擁壁撤去設置工事の合同工事説明会を開催し、約40名の区民の参加があった。

